

円山川水系円山川

Maruyamagawasuikei MARUYAMAGAWA



N35度32分31秒 E134度49分48秒
(35.542,134.830)

コウノトリもすめる川へ。

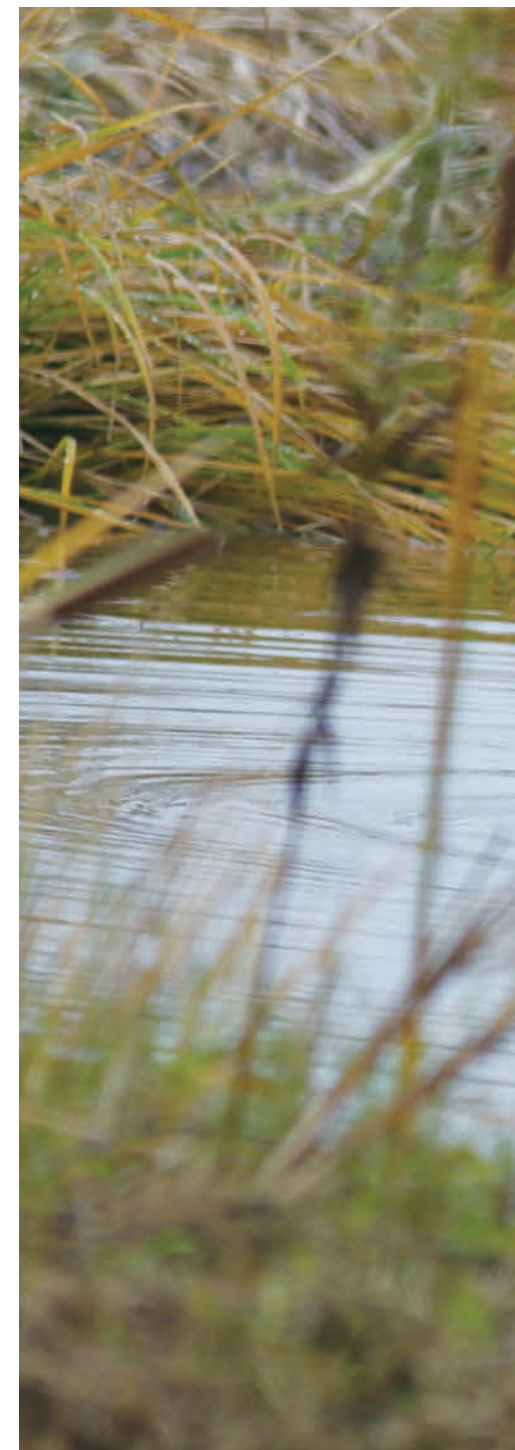
かつて、日本各地で見られる鳥だったコウノトリ。しかし、生育環境の悪化によって数を減らし、1971年、日本の空から姿を消しました。

最後の生息地であった兵庫県豊岡市を流れる円山川では、河道掘削と合わせてコウノトリも生息できるような、かつての多様な生物の生育環境の保全・再生を目指した川づくりを実施しています。

具体的には、高水敷を浅く、広く掘削することによって治水安全度を向上させたことに加え、水生生物が豊富でコウノトリの採食地ともなる湿地を創出。また、国、県、市、学識経験者が連携して、河川～水路～水田の連続性を確保し、生物の多様性を育んでいます。円山川には、河川を基軸とした生態系ネットワークが生まれているのです。



Before



After

